



広島平和学習に6名の中学生が参加

「平和への誓い新たに」

戦争の悲惨さと平和の大切さを、戦争を知らない世代に学んでもらうことを目的とし、8月5日・6日の2日間、城北・城南の各中学校から選抜の6名が「広島平和学習」に参加しました。市では、来年度も参加人数を増やして実施する予定です。参加した皆さんの感想文を抜粋しご紹介します。

城南中学校 宇田志織

1日目、大和ミュージアム、てつにくじら館、広島平和記念資料館へ行き、戦争に関するいろいろな資料をみてきました。大和ミュージアムでは、戦艦大和の大きな模型や資料がたくさんあり、真剣に学ぶことができました。とても解りやすかったです。

てつにくじら館では、潜水艦についてのさまざまな技術や歴史について知ることができました。とても解りやすかったです。

夕方には広島平和記念資料館へ行きました。資料を見て第一に、戦争はものすごく辛いものだったんだと思いました。原爆の影響で何もかもが黒こげになった写真や、目をそむけたいような資料などがあり、当時の人たちの辛さを知ることができました。

6日には原爆死没者慰霊式・平和祈念式に参加しました。予想以上の人がいたのでとてもびっくりしました。祈念式に参加したあと原爆ドームを見学しに行きました。本物を見たのは初めてだったけどとても辛く、当時の様子などの説明を聞きました。戦争は本当に嫌なものだと改めて感じました。

この平和学習を通して、平和学習の大切さを痛感しました。本当にたくさんのごことを学べたので、平和学習に参加して本当によかったと思います。

城北中学校 丸山葉月

8月6日8時15分。65年前原爆が落とされたのと同じ広島の地に立ってみて「今まで私は戦争を知らなすぎた」と感じました。

資料館には、原爆が落とされた距離から時間その経過までが詳しく解説されていました。中でも私が心を打たれたことは、兵士や軍、市民の気持ちや私物そして「日本」という国の戦いでした。戦争で死亡してしまった人の名前や戦艦・飛行機などが壁一面にびっしり掲示され、市民の苦しい想いや「正しい戦争だと思っていた」想い、原爆によって焼けてしまった服や自転車などがケース一面に並べてありました。

教科書やインターネットでしか見たことのないものを実際に見てみると、言葉が出なくて見るのも辛くなってきました。

広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式では、原爆が落ちた8時15分に亡くなった方々への黙祷がささげられました。

日本は今とても幸せ時代になりましたが、今でも戦争の被害が残っていたり戦争している国もあります。

私たちは戦争と平和の重みについて伝えていかなければなりません。1年でも1日でも早く世界に平和が訪れてほしいと広島に行き行って感じてきました。

城北中学校 高橋 薫

広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式へ参列しました。

平和記念資料館では、背中全部に火傷を負った人の写真や女の子の遺髪といった多くの展示品を見て私はすごく胸がしめつけられました。広島に投下された原子爆弾は、一瞬で広島町の、広島がたくさん命を奪いました。そんな恐ろしいことがこれからの未来にあつてほしくないと思いました。

今回の式典には、アメリカのルース駐日大使や潘基文国連事務総長のほか、世界74カ国も代表が参加していました。

アメリカのオバマ大統領は、4月の「ブラハ演説」の中で、核廃絶に向けての意志を示しましたが、今までの歴代アメリカ大統領たちは、誰一人広島への原爆投下を反省していません。

オバマ大統領の「ブラハ演説」から、平和祈念式に戦後65年で初めてアメリカの駐日大使が出席したということです。さらに国連事務総長の参列も、戦後初めてということで、世界は一つずつ「世界平和」に近づいているのだと思いました。

世界平和のスタートとなった「広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式」に参列できたことは、すごいことであつたと深く感謝しています。

城北中学校 高山莉歩

私は今まで原爆は普通の爆弾よりも威力が大きいのとしかとらえていませんでしたが、広島平和記念資料館に行つてはじめて原爆は威力が大きだけではなく、人類に大きな影響を及ぼす恐ろしい兵器であることを知りました。

資料館には高熱により溶けて形の崩れた瓶や、8時15分で止まってしまった時計、病気や体中が火傷になってしまった方の写真など多くの被爆者の方々の遺品や写真がありました。被爆者の中には自分と同じ中学生の方もいました。

8月6日、いつものように一日を始めようとしていたのに、原爆が落ちてきて被爆してしまったのがもしも自分だったらと思うと、とても怖くなりました。

原爆の熱線や爆風により多くの方が火傷や壊れた建物の下敷きになって亡くなり、その後も放射線による急性障害で1945年12月には約14万人の命が失われ、今も後遺症に苦しむ方がいます。

私は、広島の方々は原爆を落としたアメリカを憎み、仕返しを考えたりもしただろうと思いましたが、広島が復興し、核兵器ゼロと平和を訴えられる日を信じ、仕返しなんて考えずに一生懸命生きて広島をよみがえらせたそうです。それを知ったとき、私はとても感動し同時に広島の方々は強い信念を持った素晴らしい方々だと尊敬しました。

世界にはまだ核兵器や戦争が多くあります。私はこの二つが世界から無くなるという広島願いが早くかなうといいなと思います。

城南中学校 上野 杏

私が平和学習に参加したいと思ったのは、自分の目で戦争の爪痕を見たいと思ったからです。資料館に行き、被爆者のものをたくさん見ました。こげてぼろぼろになった服や靴、真っ黒になったお弁当箱や変形した水筒は私と同じ中学生のもので、何も知らず一瞬にして命を奪われたということを知り、胸が苦しくなりました。また、男の子が三輪車で遊んでいる時に被爆して亡くなり、その子の父親が三輪車と共に埋葬したという話を聞き、多くの人々が大切な家族、友達を目の前で亡くしたことをあらためて知りました。何もできず、大切な人が亡くなっていくのはとても悔しいことだったと思います。資料館には爪や皮膚、髪の毛、人が階段に座っていたら影などもあり、遺体すらも残らないのは家族にとっても、信じられないことだったと思います。

広島平和記念式典には多くの国々の人も参列していて、世界の人々皆が平和について考え、平和を祈っているんだと実感することができ、私もうれしくなりました。

アメリカ大使が現れた時は会場が拍手で包まれました。原爆に関わったアメリカと日本だからこそできることも多くあると思います。アメリカと日本が率先して平和について世界中に考えを広め、今起きている戦争や内戦に少しでも良い影響を与えられることができればと思います。そして争いの無い世の中になってほしいです。

今回の平和学習を通して、授業や資料などでは解らないことをたくさん知り、戦争について深く考えることができました。今回経験したことを忘れないようにしたいです。

城南中学校 澤田俊瑛

戦争がどういものなのか、広島の方々の思いがどういったものなのかを身をもって感じてこよう平和学習に参加しました。

資料館で見た原爆による建物への被害や放射能による人体への被害は、目を伏せたくないようなものばかりで、どれも本当に起きたこととは思っていませんでした。そこには教科書には載っていない、本当の戦争の姿がありました。

原爆死没者慰霊式、平和祈念式では、広島の方々の思いを強く感じることができました。記念碑に書かれていた「安らかに眠ってください。過ちは繰り返しませんから」という言葉は、広島だけでなく、世界全体が同じ過ちを繰り返してはならないということ、伝えていてのではないかと感じました。8月6日午前8時15分にあの場所にいることがどんな意味を持つのかを理解することができました。絶対に忘れてはならない過去を身をもって確認することができ、本当に良い経験をすることができました。

平和学習2日目には、実際に原爆が落とされた記念碑の所に行きました。記念碑の周りにいた時は、そこだけ空気が違うような感じで、原爆が落とされた時のことを考えると背筋が凍る思いでした。

このような体験を通じて、すべてではないけれど、戦争や広島の方々の思いはどういったものなのかを学習することができたのではないかと思います。この学習で学んだ事、戦争をいう悲惨な出来事を忘れてはならないということ、原爆を通して一人でも多くの人に伝えていきたいと思っています。

【お問い合わせ】 飯山市民会館 ☎62-3341

平成22年度 飯山市民芸術鑑賞会

津軽三味線 弦がうなり 大撥が舞い 太鼓が轟き 波濤を超えて

世代を超えた 津軽三味線の競演

飯山特別プログラム 地元参加「からす踊り」

とき 10月31日(日) 午後2時 開演 (30分前会場)
ところ 飯山市民会館ホール

入場料：一般券 2000円/子ども券(高校生まで) 1000円
大人ペア券 3000円/親子券(親と子各1名) 2500円(当日券は各500円増)

【チケット取扱所】

飯山：丁字屋・イースト・マキノ書店・福祉ショップやまぼうし 木島：みずの商店 瑞穂：坂口屋 常盤：かじや菓子店

柳原：丸山たばこ店 外様：春日屋酒店 太田：青少年ホーム 岡山：入船屋 飯山市民会館・飯山市教育委員会

主催：飯山市 飯山市教育委員会 飯山市芸術文化協会

【お問い合わせ】 保健福祉課 健康増進係 ☎3111 内線181

心の健康講演会(その2)

「無量寿」量られないいのち

講師 長原真了先生

長生きすること、健康であることだけが素晴らしいことでしょうか。私たちの心内にある「ゆがんだハカリ」は、本当のいのちの価値観を見出せているのでしょうか。誰もが心の根っこにある、「私が私として認められて生きる」願いに素直になってみませんか。

■日時 10月15日(金) 午後2時から

■会場 飯山市保健センター

■その他 どなたでも参加できます。お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

【お問い合わせ】 北信食品衛生協会 ☎25876

平成22年度きのこ中毒防止展示会開催

毒きのこを原因とする食中毒は、過去10年間に県内で発生した食中毒事件数の13パーセントを占め、きのこ採取の盛んな9月・10月にかけて増加します。

北信食品衛生協会では、「きのこ中毒防止展示会」で実物展示や鑑識相談等を行うことで、きのこ中毒防止に関する知識の普及啓発を行います。

展示会①

- 日時 9月26日午前10時～
- 場所 湯田中温泉駅前 楓の湯

展示会②

- 日時 10月2日午後9時～
- 場所 ジャスコ 新中野店

【実施内容】

- ・食・毒きのこ実物展示、説明
- ・きのこ鑑識相談コーナー
- ・きのこ料理展示 など